

子どもの森づくり通信

(発行:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」 フラグシップ園会報 (2012年2月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264 http://www.kodomono-mori.net E- mail:info@kodomono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報を お送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



2012年2月の最終日、東京は雪となりました。 事務局の駐車場で育てているどんぐりの苗木も寒そうです。 でも春はすぐそこまで来ているはず。もう少しの辛抱ですね。

(目次)

- 1. 「JP子どもの森づくり運動」植樹活動レポート
- 2. ブロック別植樹フィールド活動レポート
- 3. 事務局からのお知らせ

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。 しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、 そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を 通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという 全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

・運 営:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

・特別協賛 :日本郵政グループ

•後援/協力:(社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会

(社)国土緑化推進機構 NPO法人C·C·C 富良野自然塾

全国森林インストラクター会 NPO法人自然体験活動推進協議会

NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会

(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部



1. 「JP子どもの森づくり運動」植樹活動レポート

実施園の植樹活動をご紹介します。活動の詳細は、ホームページをご覧ください。

■和歌山県「あわ保育園文華保育園」 日時:2011年11月28日(月) 主催:あわ保育園 植樹場所:根来山げんきの森 インストラクター:赤松森林インストラクター









■滋賀県「崇徳保育園」 日時:2011年11月29日(火) 主催:崇徳保育園 植樹場所:三ッ池自動公園、園庭 インストラクター:水田森林インストラクター、高田森林インストラクター 協力:滋賀インストラクター会









2. ブロック別植樹フィールド活動レポート

事務局では、活動の全国的展開に対応するため、植生に配慮したブロック別植樹フィールドを開設しました。 今月号では、九州ブロックでの植樹会をご紹介します。都合で参加できなかった宮崎の実施園の苗木を事務局が お預かりし、苗木の植え替え活動で参加された福岡の実施園の子どもたちとお父さんお母さんが、一緒に植えて くれました。

日時:2011年11月23日(祝・水) 主催:青い鳥保育園 / 子森ネット 協力:夢★大地グリーンバレー参加園:宮崎県「つくしんぼ保育園」(代理植樹) 福岡県「青い鳥保育園」



そういった厳しい環境のもと残っている高木は、大抵 どんぐりの木でした。針葉樹は根が浅く、山焼きの熱 や強風に耐えられないのかもしれません。ただ植生 的には、どんぐりが生育する限界に近い標高のようで す。植樹した場所は、馬頭観音(馬を祀ってある石碑) の周囲としました。



その後、参加者はホーストレッキングにもチャレンジしましたが、一行が馬に乗るときはあられが止み晴れ間が出る。乗馬を終え、帰ろうとバスに乗るとまた雨が降り出すと・・すごい魔法のようでした。結果、思い出に残る植樹会になり大成功でした。

「つくしんぼ保育園」のみなさん。 みんなが育てた苗木は、ちゃんと植樹されましたよ。 阿蘇外輪山大観峰にある「夢★大地グリーンバレー」では、東京ドーム約33個分の広大な草原の風景が拡がります。標高800mぐらいの高地ですので、市街地より5℃ほど気温が低い。周辺は牧草を育てるため除菌の名目で山焼きを行い、また遮る物もないので風も強い。風力発電の風車が所々設置されていることからも分かります。



九重連山と阿蘇五岳を見渡すすばらしいロケーションです。心配していた天気も、福岡県・青い鳥保育園岡村園長先生一行のマイクロバス到着15分前まで雨および霧でしたが、ほぼ到着と同時に霧が晴れ、青空も望めるようになり、植樹中は日の射す状況まで回復、そして、記念撮影後片付けが終わりバスに乗り込んだ途端にあられが降ってくるというドラマのような展開でした。



中村(子森ネット)

3. 事務局からのお知らせ

①ホームページをご活用下さい。

ホームページがリニューアルされ、コンテンツも充実してまいりました。是非、ご活用下さい。

これまでの活動レポートや今後のお知らせは、トップページの「カテゴリー」からご覧になれます。

A:実施園の活動について ⇒ 「カテゴリー」 ⇒ 「実施園活動レポート」 ⇒ 該当ページの写真をクリック B:その他、普及活動について ⇒ 「カテゴリー」 ⇒ 「イベントレポート」 ⇒ 該当ページの写真をクリック C:今後の活動情報について ⇒ 「カテゴリー」 ⇒ 「お知らせ」 ⇒ 該当ページの写真をクリック

②ホームページへ園の活動情報をお送り下さい。

事務局ではホームページをプラットホームに、実施園同士の交流を深めていただければと思っております。 そこで、森づくり活動に限らず園におけるいろいろな行事や体験活動をご紹介させていただきたいと思いますので、 活動のレポートと写真をお送り下さい。●送信先:info@kodomono-mori.net または FAX:03-5711-2264 まで。



③「子どもの森づくり運動」普及活動用DVDのご案内

事務局では、「子どもの森づくり運動」の基本情報を介した普及用DVDを作成し、活動の際に活用しています。現在、2011年バージョンのDVDに若干のストックがあります。各フラグシップ園における普及活動の際にご活用いただければと思っておりますのでご希望の園は事務局宛お申し出いただけます様お願い申し上げます。なお、お申込みは先着順とさせていただきますので、ストックがなくなり次第終了とさせていただきます。



④「子どもの森づくり運動」2012年の活動情報をお送り下さい。

事務局では、2012年も皆様の「子どもの森づくり運動」活動を積極的にサポートしていきたいと思っております。 その準備の都合上、今年予定されておられる活動情報を早めにご提供いただけると助かります。いただきました 活動情報をもとに、特別ご協賛企業の日本郵政グル―プやサポート団体への情報提供、さらに地元メディアへの 事前リリース等、しっかりとした事前準備を行い、充実したサポート体制を用意させていただければと思います。 ご協力いただけます様お願い申し上げます。 日本郵政グループの社員さんたちからは、今後もサポートメンバー として、できるだけご一緒させていただきたい旨のお申し出をいただいております。